

「これからの社会インフラの維持管理・更新点検技術」

- 維持管理・災害時点検に建設用ロボットが担うべき役割とは -

我が国の社会基盤は戦後の高度成長期に急速に整備され、今まさに更新の時期を迎えつつあります。そのため、安心・安全な社会生活を維持するために、社会基盤の効率的かつ確実な維持管理および補修更新の重要度は大きくなっています。

また、先般の地震によりライフラインは、地上構造物のみならず、地下構造物も被災しています。そのような状況下において、災害時の迅速な点検技術は復旧・復興の迅速さを左右する技術的要因として大きくクローズアップされています。

本研究討論会では、委員会活動の紹介と各ライフライン施設の維持管理に関する現状と課題、ならびに点検診断、補修更生技術等に関する最新技術動向について講演をいただき、さらに将来に向けた課題、展望について討論いたします。

1. 開催期日：平成25年9月6日（金）

12時40分～14時40分（2時間）

2. 開催場所：日本大学生産工学部 津田沼キャンパス

会場：V-6 37号館 703,704教室

3. 座長：（建設用ロボット委員会委員長）

立命館大学 総合理工学院 理工学部 環境システム工学科 教授 建山 和由

4. 基調講演： 題名：「社会資本メンテナンス戦略」

講演者：国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 事業総括調整官 勢田 昌功

5. 話題提供： 国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室長【行政】

岩見 吉輝

首都高速道路(株) 保全・交通部 点検・保全計画課【道路】

今村 幸一

東京都 下水道局 施設管理部 管路管理課【下水道】

井坂 昌博

東京都水道局 総務部【上水道】

佐藤 清和

東京ガス株式会社 基盤技術部【ガス】

須山 憲次

NTTアクセスサービスシステム研究所【通信】

榊 克実

JR東日本研究開発センター【鉄道】

瀧川 光伸

東京電力パワーグリッド・カンパニー 工務部【電力】

友近 文志

国土交通省 総合政策局
勢田 事業総括調整官
基調講演!

多数のご参加お待ちしております

「社会資本メンテナンス戦略」について

国土交通省では、平成24年7月に社会資本メンテナンス小委員会を設置し、計7回の小委員会、および技術部会を実施してきました。これら、委員会の検討についてご紹介いただくとともに、今後の社会インフラ(ライフライン等を含む)の維持管理の在り方・建設用ロボットの可能性について議論していきたいと思っております。

また、今後の次世代社会インフラ用ロボット開発についての目標となるべく指標を皆さんで探していきたいと考えております。